

注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 **注意**

- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
- ディスプレイの取付は必ず複数の作業員で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置場所が決定したら、ベースのアジャスターを下げて固定してください。
本機が自走し不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

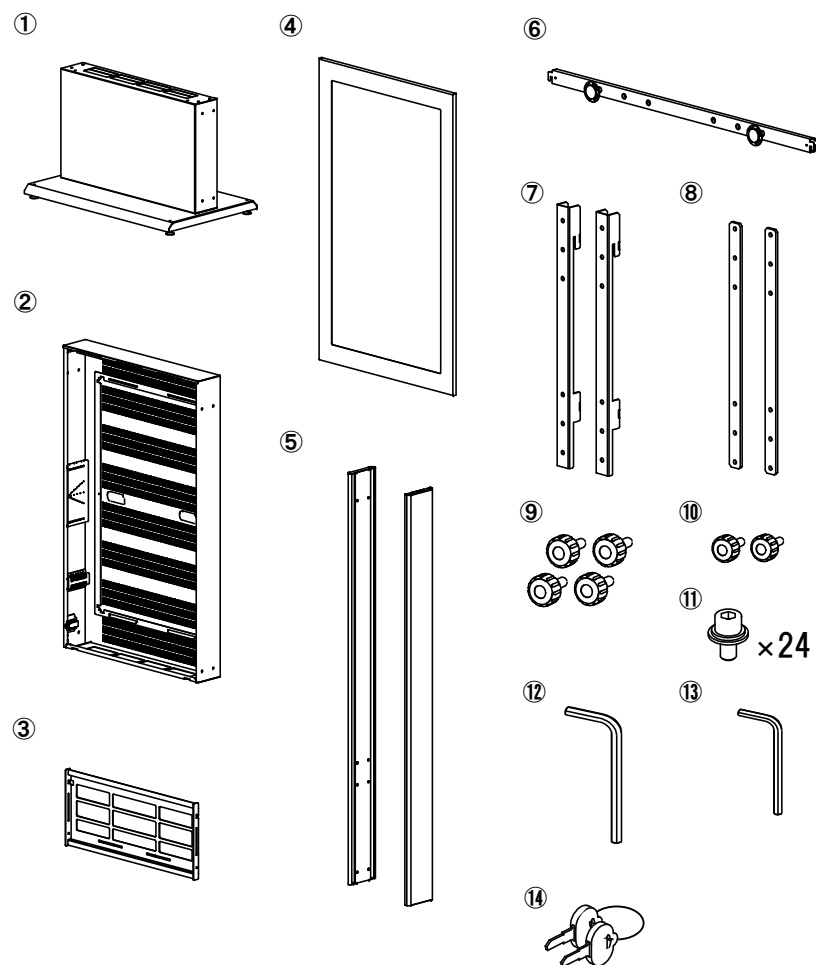
●使用方法 **注意**

- 本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は、見通しが悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。
- 移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろし移動してください。
- 設置後はボルト、ノブ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

セット内容

※組立にはプラスドライバーを使用しますのでご用意ください。

番号	部品名	梱包番号	数量
①	下部ユニット	1/4	1ヶ
②	上部ボックス	2/4	1ヶ
③	マウントプレート	1/4	1ヶ
④	前面パネル	3/4	1ヶ
⑤	サイドパネル	4/4	2ヶ
⑥	ディスプレイ抑え金具	1/4	1ヶ
⑦	ディスプレイ取付金具	1/4	2ヶ
⑧	スペーサー	1/4	2ヶ
⑨	ローレットネジ(大)	1/4	4ヶ
⑩	ローレットネジ(小)	1/4	2ヶ
⑪	六角穴付ネジ	1/4	24ヶ
⑫	六角レンチ(大)	1/4	1ヶ
⑬	六角レンチ(小)	1/4	1ヶ
⑭	鍵	1/4	2ヶ
⑮	ディスプレイ取付ネジ	1/4	1set



1. 上部ボックスの取り付け

注意

- 上部ボックスは背面パネル側を上にするように倒して作業してください。転倒し、怪我をする恐れがあります。
- 作業前には必ずベースのアジャスターを接地させ、下部ユニットが動かないように固定してください。

- ①ベースユニットの背面パネルのロックを⑮鍵で開錠し、背面パネル(小)を外してください(図1-1)
- ②上部ボックスの背面パネルのネジ6箇所を⑫プラスドライバーで取り外し、背面パネル(大)を取り外してください(図1-2)

図1-1

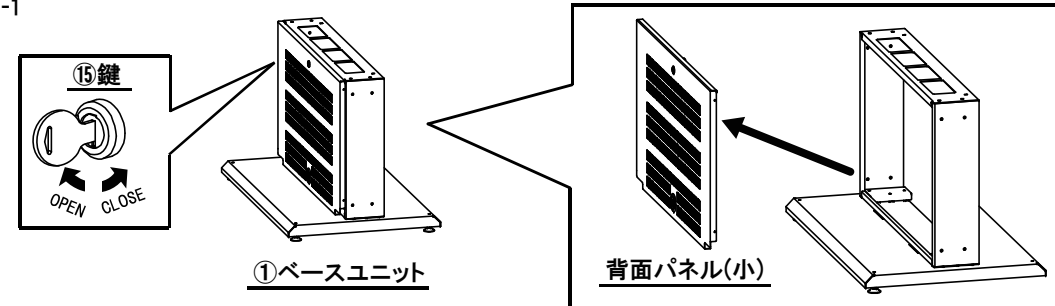
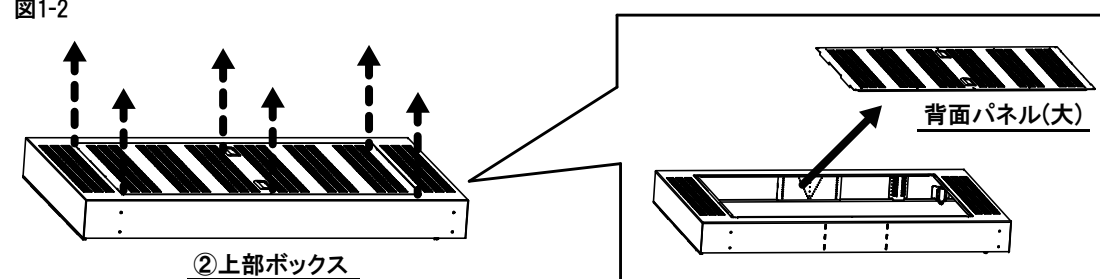
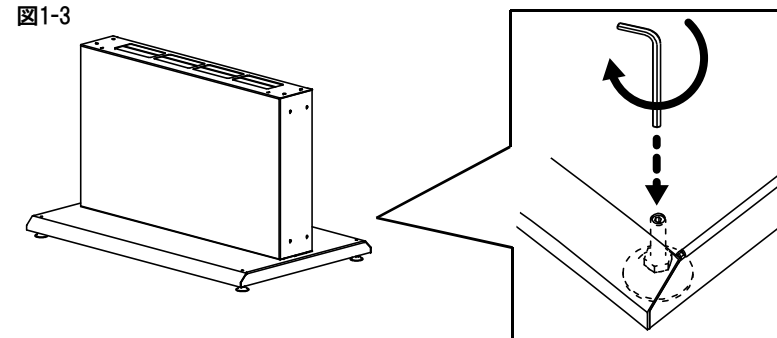


図1-2



- ベースユニットのアジャスター4ヶ所を⑭六角レンチ(小)を使って上から回し、接地するまで下げてベースユニットを固定します(図1-3)

図1-3



注意

- 上部ボックスの取付は必ず複数の作業員で行ってください。転倒及び落下し、怪我をする恐れがあります。

- ベースユニットへ上部ボックスを図1-4のように載せ⑪六角穴付ネジを4ヶ所、上部ボックス側より六角レンチを使って固定します(図1-4)
- ※この時側面から見ると、ベースユニットと上部ボックスが前後に段になる形となります(図1-5)
- ※上部ボックスは重量物のため、転倒・落下に関して十分に注意しながら複数の作業員で作業を行ってください。

図1-4

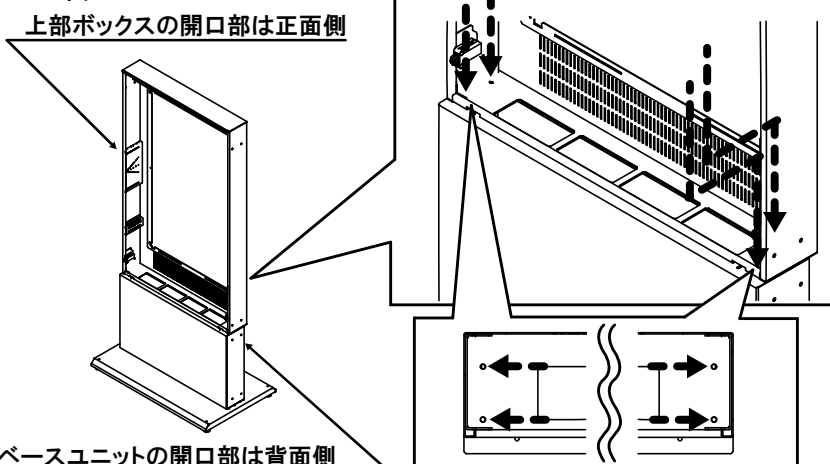
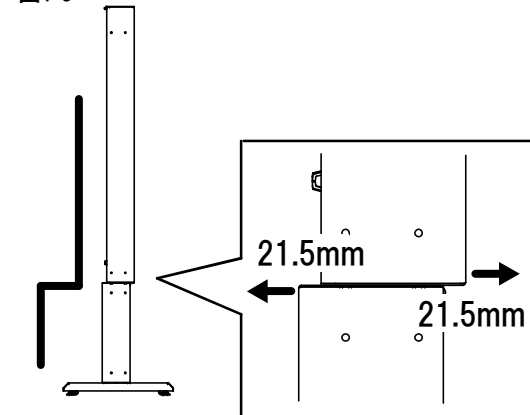


図1-5



2. サイドパネルの取り付け

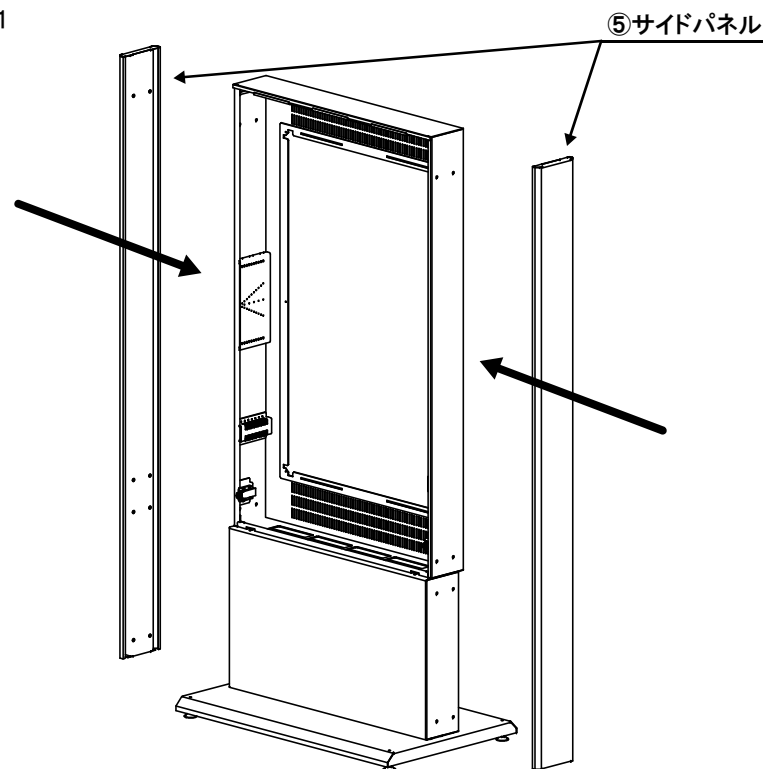


注意

■サイドパネルの取付は必ず複数の作業員で行ってください。転倒し、怪我をする恐れがあります。

■⑤サイドパネルを片側ずつ本体ユニットへ取り付けます(図2-1)

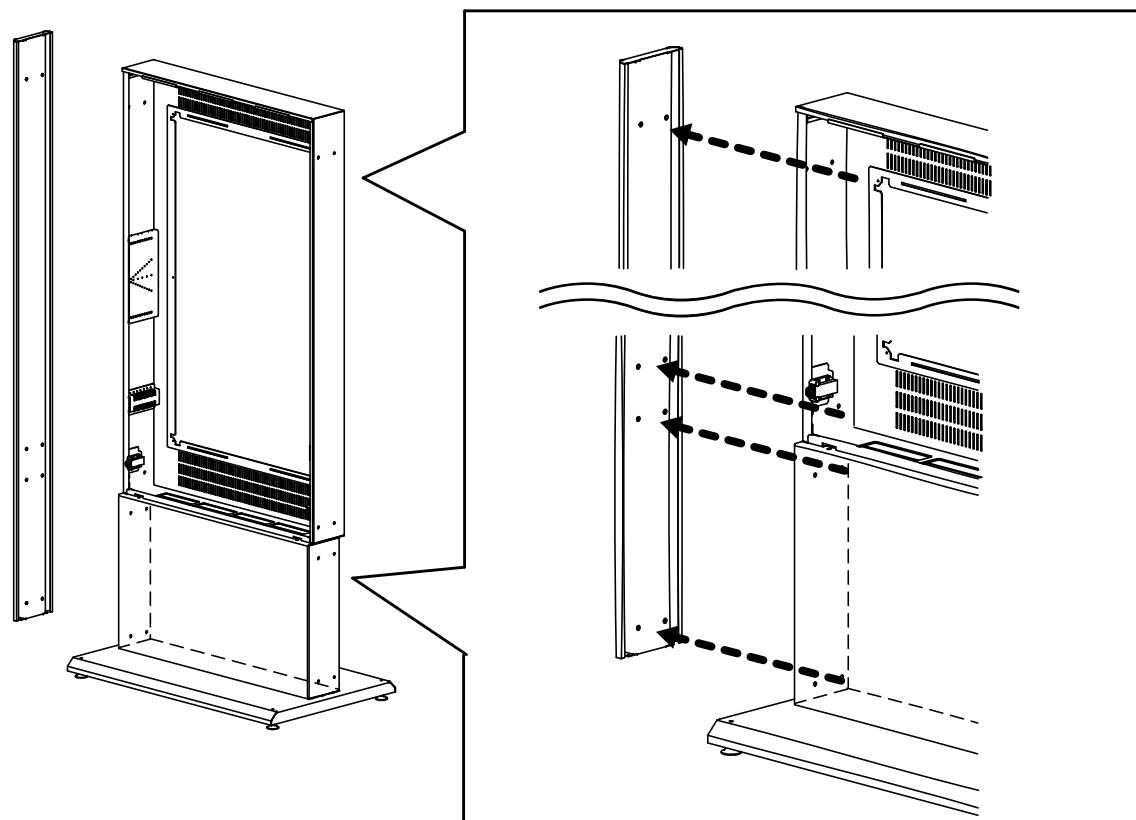
図2-1



■サイドパネルは本体ユニットの内側より①六角穴付ネジを⑬六角レンチ(大)を使って締めてください(図2-2)

※サイドパネルには左右の違いはありません。

図2-2



3. ディスプレイの取り付け

1 ディスプレイ位置の調整方法



注意

■ディスプレイの取付は必ず複数の作業員で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
■ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

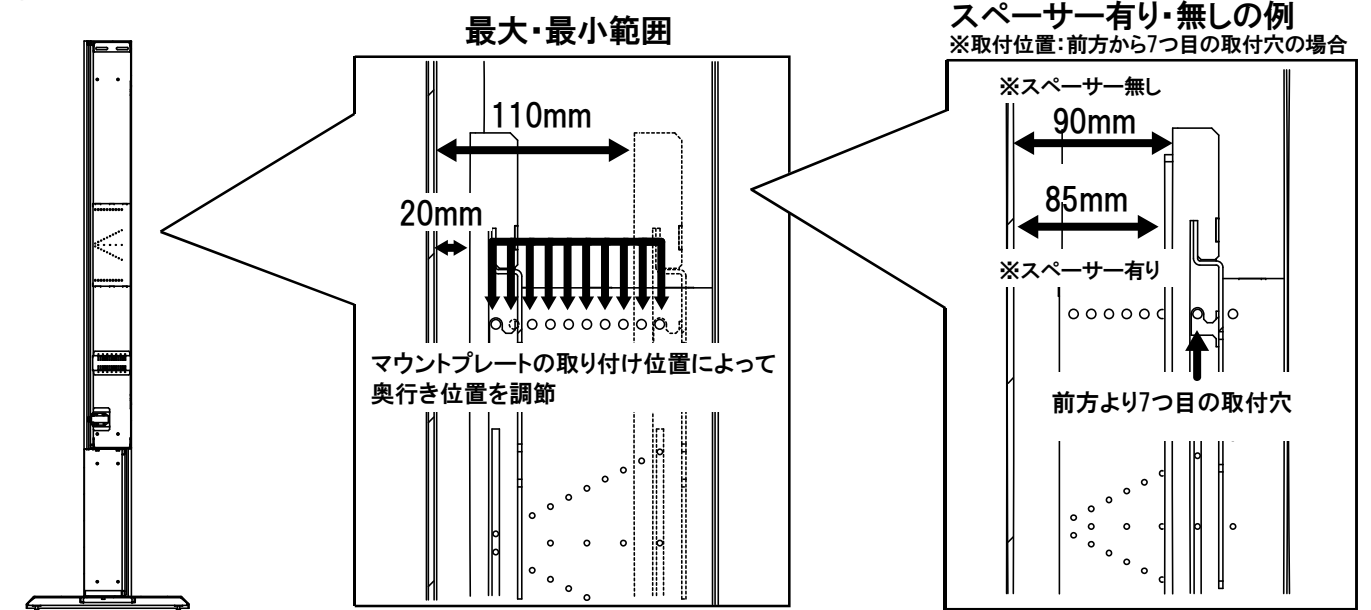
■③マウントプレートの取り付け位置によってディスプレイの奥行き方向の調整が可能であり、ディスプレイ奥行き20mm~110mmのディスプレイが搭載が可能です(図3-1)

マウントプレートは10mmピッチで移動可能ですので、搭載ディスプレイの使用条件に合わせて取り付けを行ってください。

※⑧スペーサーを取り付ける事で5mmの微調整が可能です。

※ディスプレイによっては前面にスペースが必要な場合があります。搭載するディスプレイの取扱説明書をご確認の上、搭載位置を決定してください。

図3-1

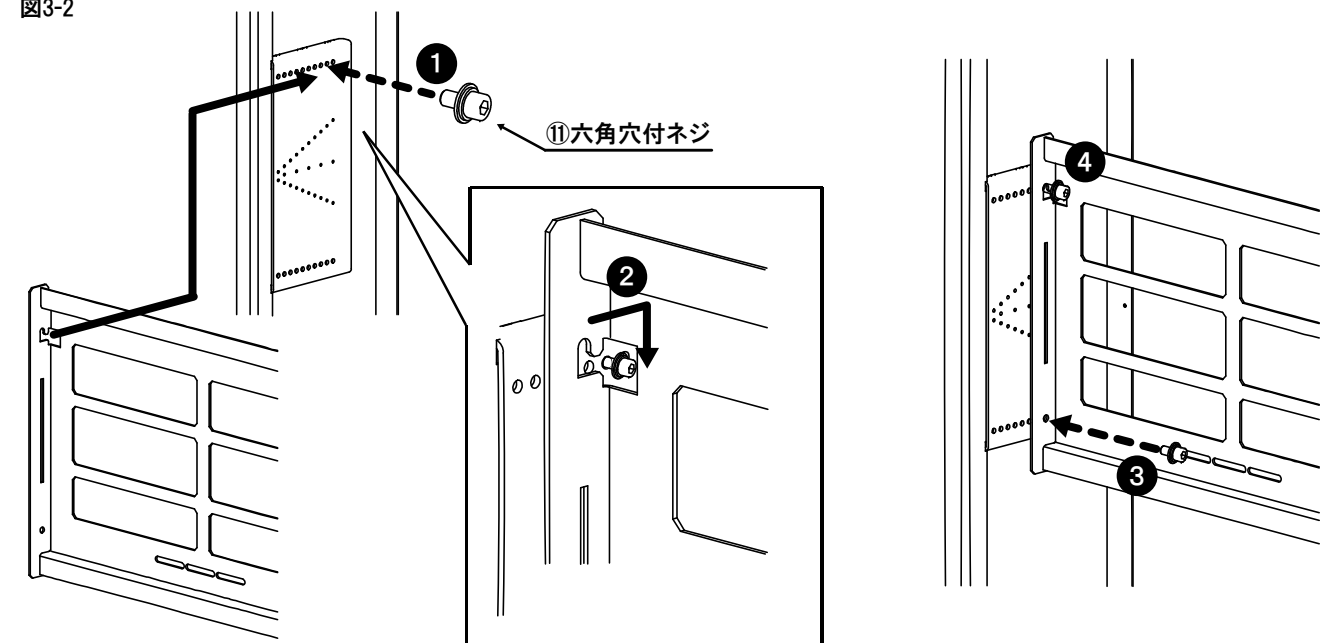


2 ディスプレイの取付方法

■ディスプレイの取り付け位置を決定後、マウントプレートを取り付けます(図3-2)

1. まず、本体ユニットのマウントプレート受け金具の上列の穴に①六角穴付ネジを左右1本ずつ軽く締めます
2. 次に軽く締めたネジにマウントプレートを引っ掛けます。
3. 平行であることを確認しながら下列の穴を六角穴付ネジを⑬六角レンチ(大)で締めます。
4. 最後に上列の軽く締めてあった六角穴付ネジを六角レンチで最後までしっかりと締めこみます。

図3-2



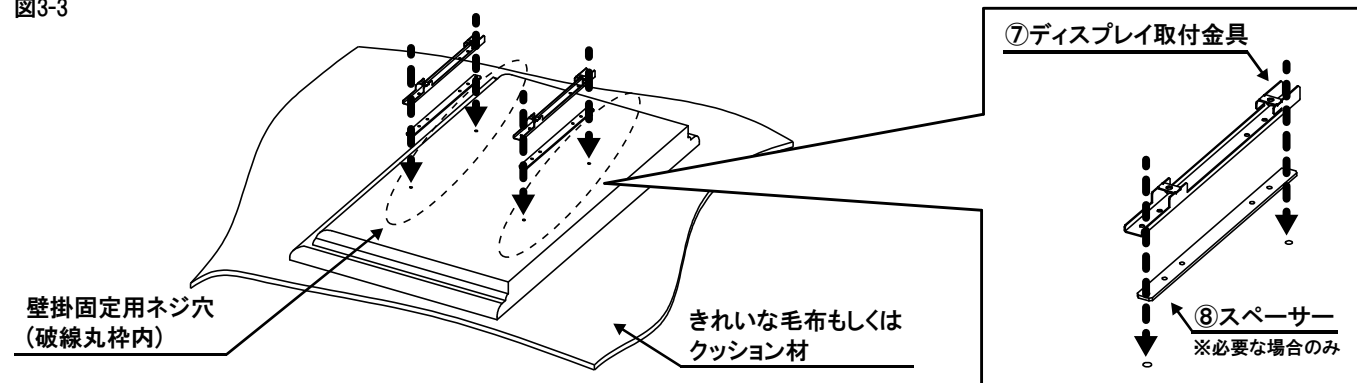


注意

- ディスプレイの取付は必ず複数の作業員で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

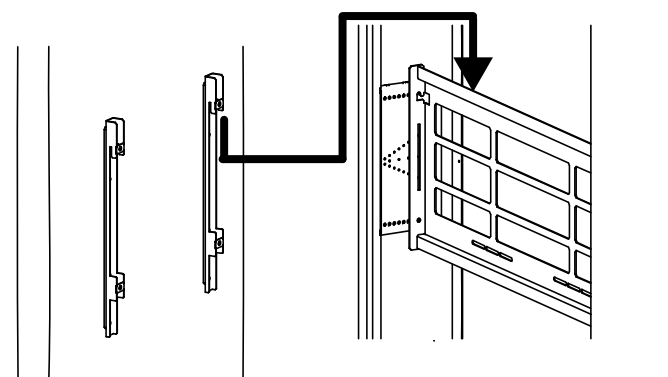
- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
- 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください(図3-3)
- ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイの取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますのでディスプレイの取扱説明書に従って取り外してください。
- ⑦ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、ドライバーにて⑩ディスプレイ取付ネジをしっかりと締め込み取り付けください。
- ※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。
- ※⑧スペーサーが必要な場合は、ディスプレイ取付金具とディスプレイの間にスペーサーを挟みこんで取り付けください。

図3-3



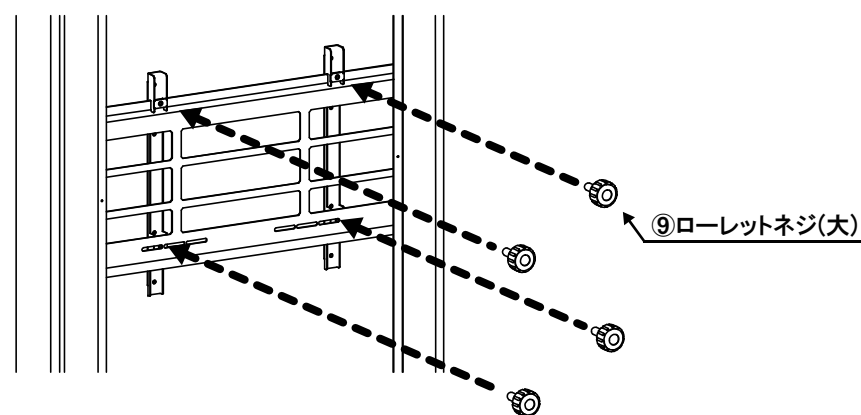
- ディスプレイ取付金具を付け終わったら、ディスプレイを二人以上の作業員で支え、本機のマウントプレートにディスプレイ取付金具を引っ掛けるように設置してください(図3-4)
- ※設置時は必ず引っ掛かっているかを確認してください。

図3-4



- ディスプレイ設置後、ディスプレイ取付金具とマウントプレートを⑨ローレットネジ(大)4ヶでしっかりと固定してください(図3-5)

図3-5



4. 前面パネルの取り付け

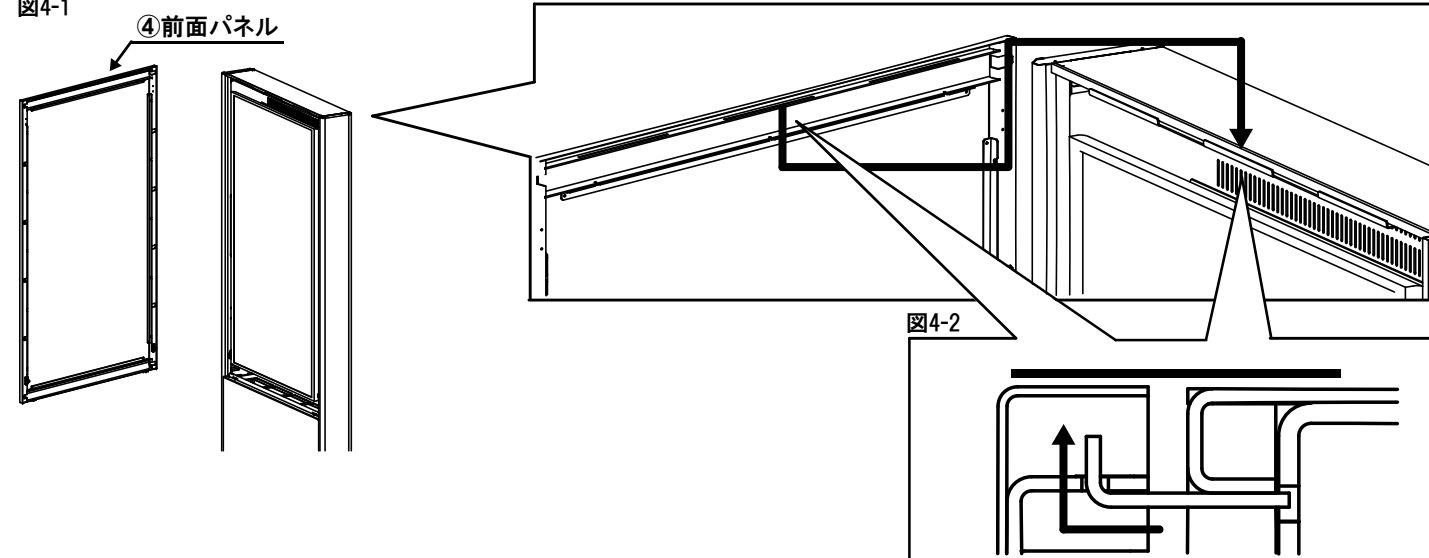


注意

- 前面パネルの取り付け・取り外しは必ずアジャスターを接地した状態で行ってください。転倒及び落下し、怪我をする恐れがあります。
- 前面パネルがディスプレイ表示面に当たり、キズがつく恐れがありますので、必ず複数の作業員で作業を行ってください。

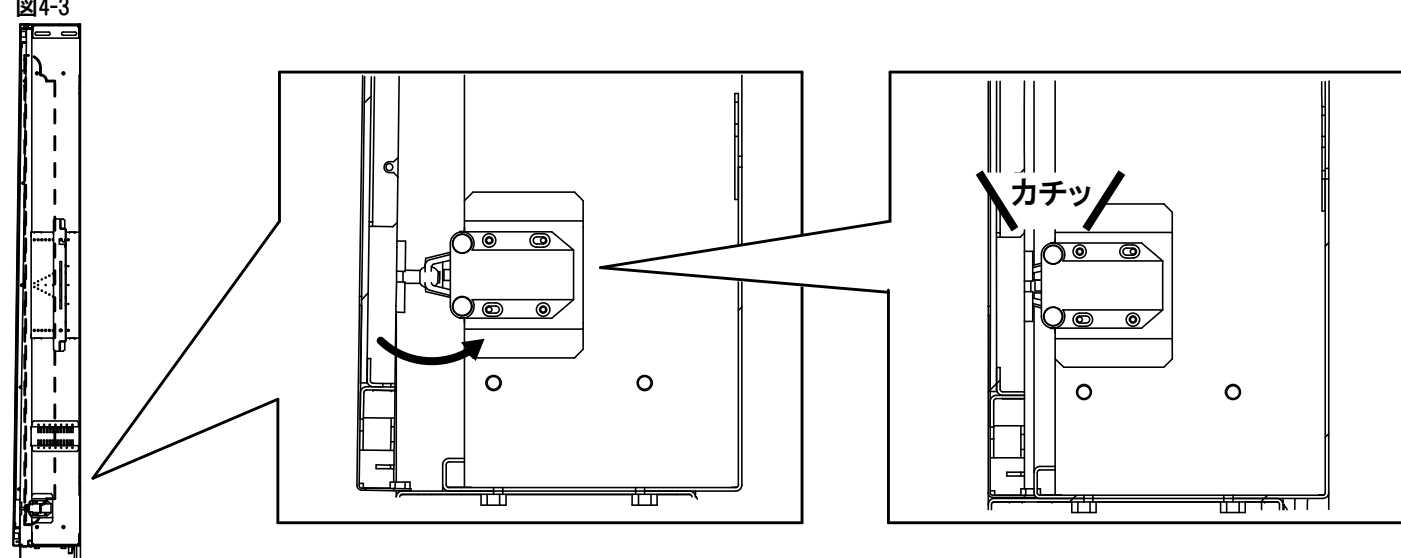
- ④前面パネルの差し込み穴を本体ユニットのフックに差し込んで、前面パネルを本体ユニットに引っ掛けます(図4-1)
- ※差し込んだ後、前面パネルの天井面と本体ユニットの天井面が同じ高さになっているか確認してください(図4-2)

図4-1



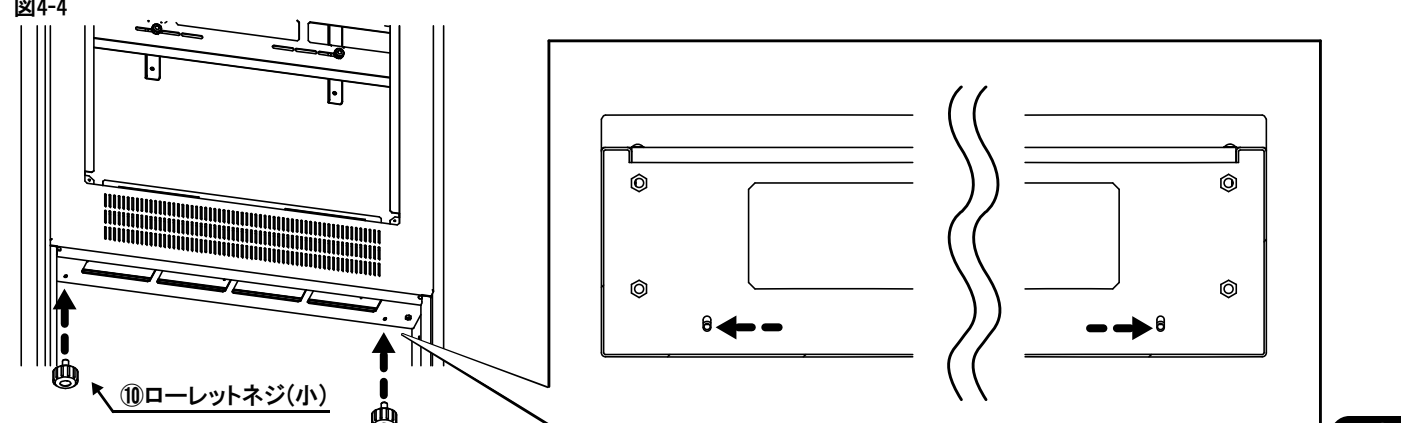
- 前面パネルの下側を本体ユニット方向にプッシュラッチからカチッと音がなるまで押し込んで固定します(図4-3)
- ※配送時の安全のため、あらかじめプッシュラッチは押し込まれた状態になっています。一度強く押し込んでプッシュラッチを引き出してください。

図4-3



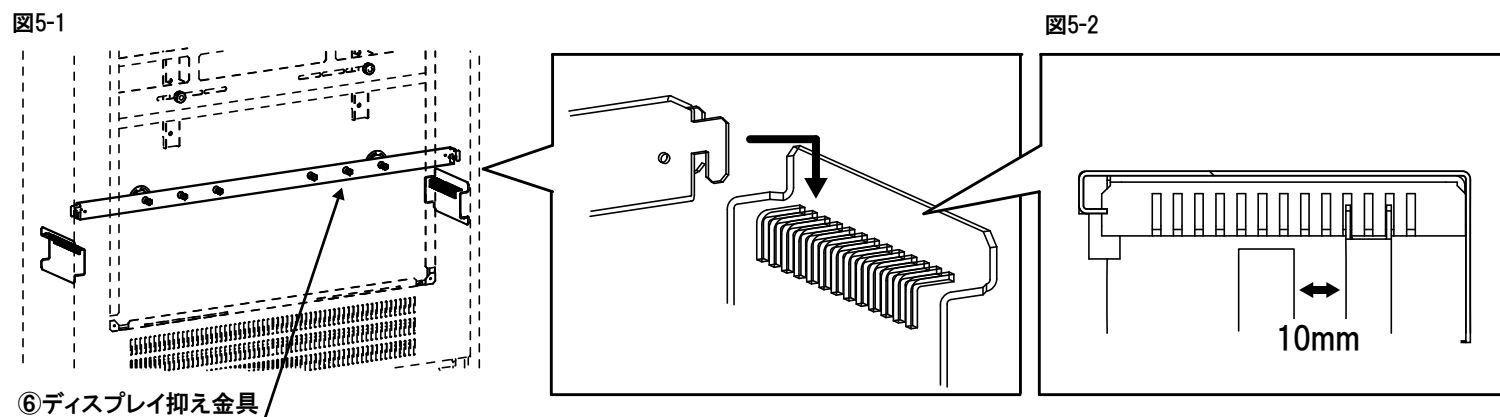
- 最後に、本体ユニット背面の下側より⑩ローレットネジ(小)で前面パネルをネジ固定します(図4-4)

図4-4

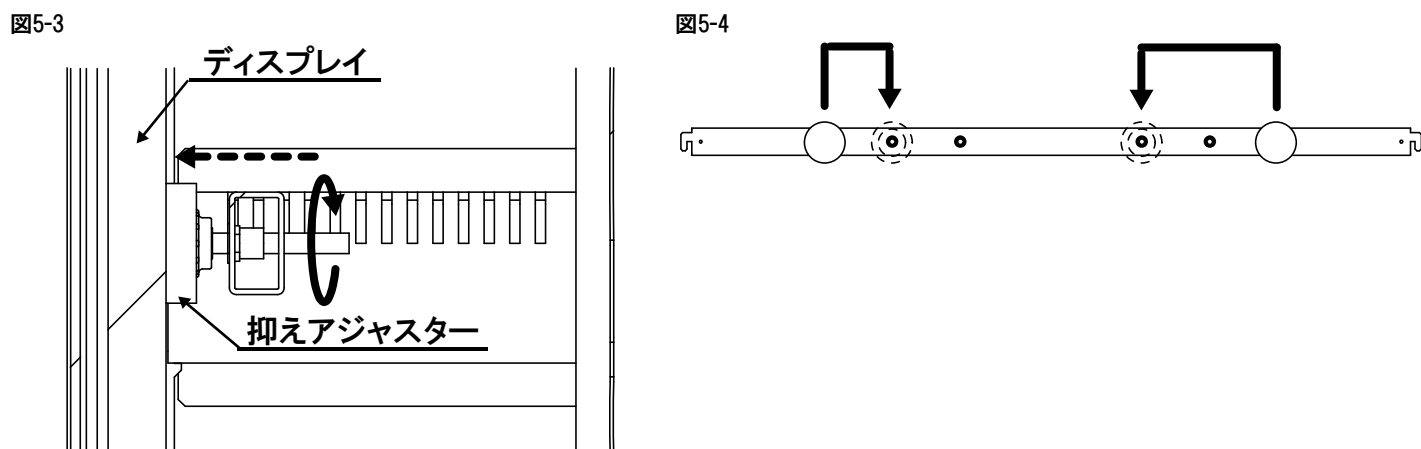


5. ディスプレイ抑え金具の取り付け

- ⑥ディスプレイ抑え金具を使用する事で、ディスプレイの前かがみや左右の傾きの微調整が可能です。
- 背面側よりディスプレイ抑え金具を差し入れ、上部ボックスの内側にある左右の引っ掛け金具に引っ掛けます(図5-1)
- ※抑え金具の位置はディスプレイ背面より10mmほどスペースが出来るよう調整してください(図5-2)

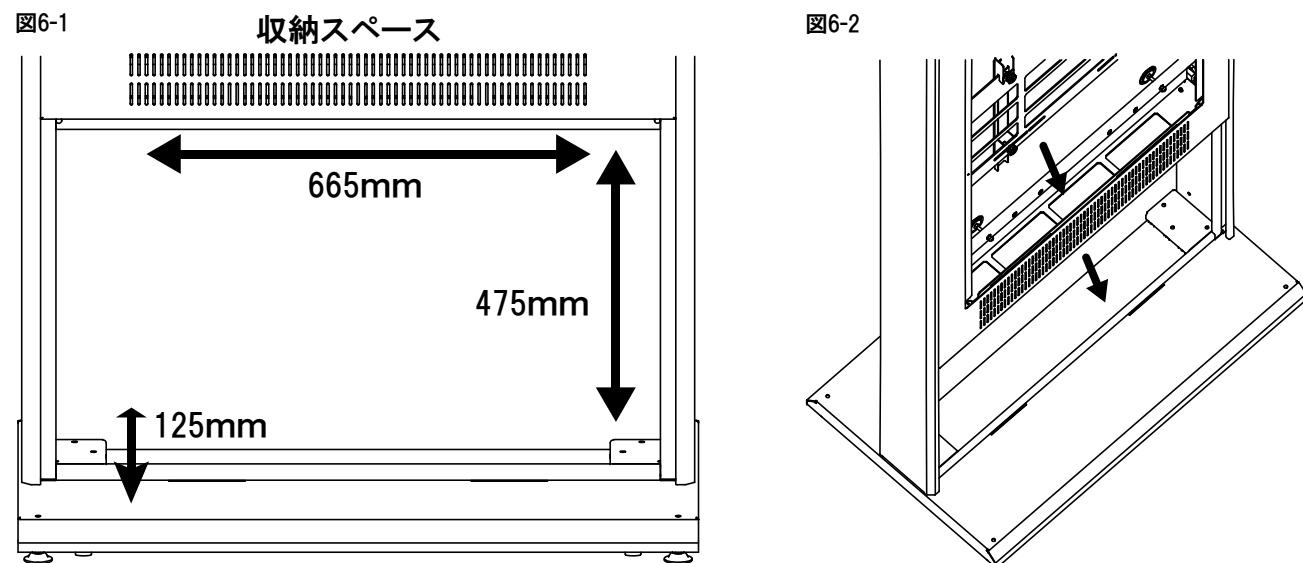


- ディスプレイ抑え金具を設置後、抑えアジャスターをディスプレイ背面へ押し当てます(図5-3)
- 前面よりディスプレイの傾きを見ながら押し込み量を調節してください。
- 抑えアジャスターの位置は左右に移動が可能です。ディスプレイの突起物などで干渉してしまう場合は、抑えアジャスターの位置を調整してください(図5-4)



6. 機器の搭載・配線

- 下部ボックスは図6-1のような収納スペースがあります。
- ディスプレイと搭載機器との配線はボックス中央の角穴を通してください(図6-2)



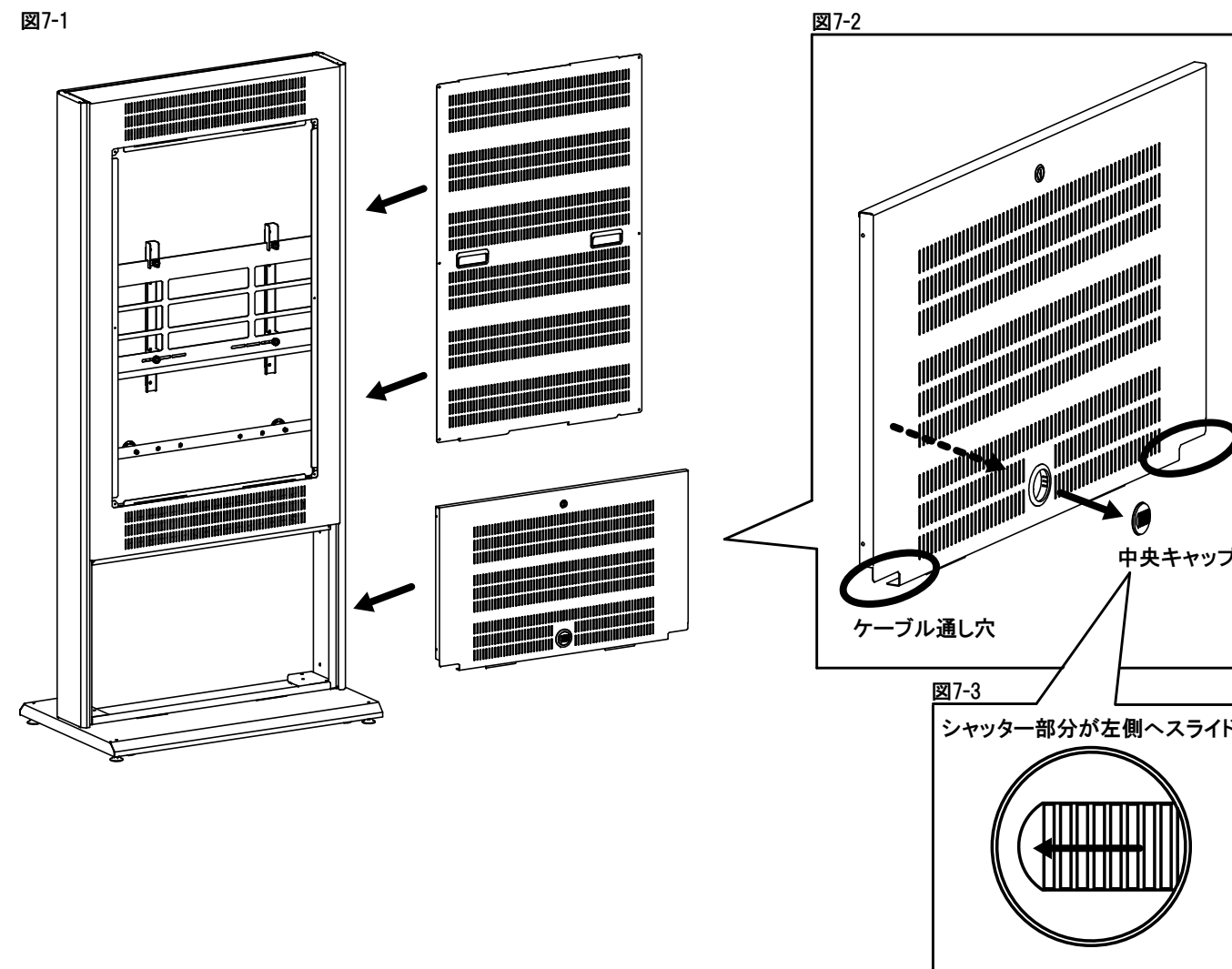
7. 背面パネルの取り付け



注意

- 背面パネルの取り付け(取り外し)は必ずアジャスターを接地した状態で行ってください。転倒及び落下し、怪我をする恐れがあります。

- 機器の搭載及び配線の完了後、取り外した時と逆の手順で背面パネルを取り付けます(図7-1)
- 下部ボックスの背面パネル(小)は左右にケーブルの通し穴と、中央にケーブル配線キャップがありますので、設置する環境によってケーブルの通し位置を選択してください(図7-2)
- ※配線キャップは裏側より中央部を強く押す事で、中央キャップ部のみ取り外す事が出来ます。
- 中央キャップはシャッター式となっているので、配線量に合わせて通線部を調整できます(図7-3)

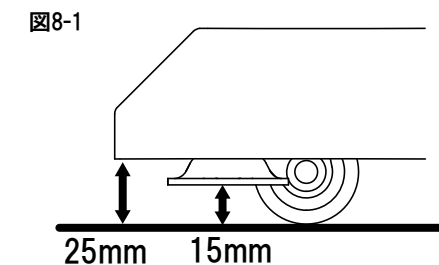


8. 移動時の注意



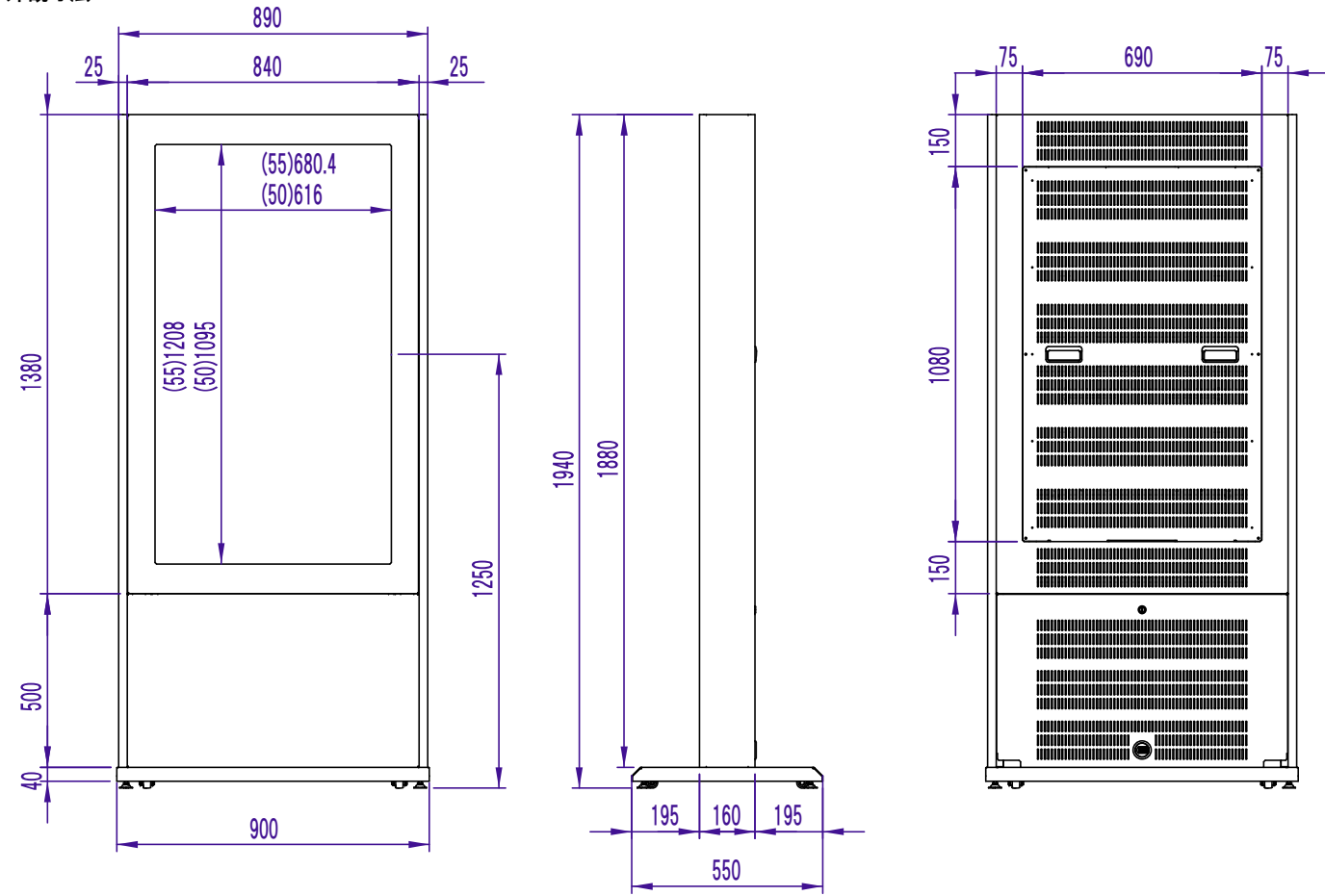
注意

- 移動時はアジャスターを上限まで上げてください。障害物にアジャスターが引っ掛かり、本機が転倒して怪我をする恐れがあります。
- 移動時はアジャスターを上限まで上げて移動してください。
- ベースと接地面とのスペースは25mm、アジャスターと接地面とのスペースは最大で15mmほどしかありませんので、大きな段差や障害物は乗り越えて移動しないでください(図8-1)

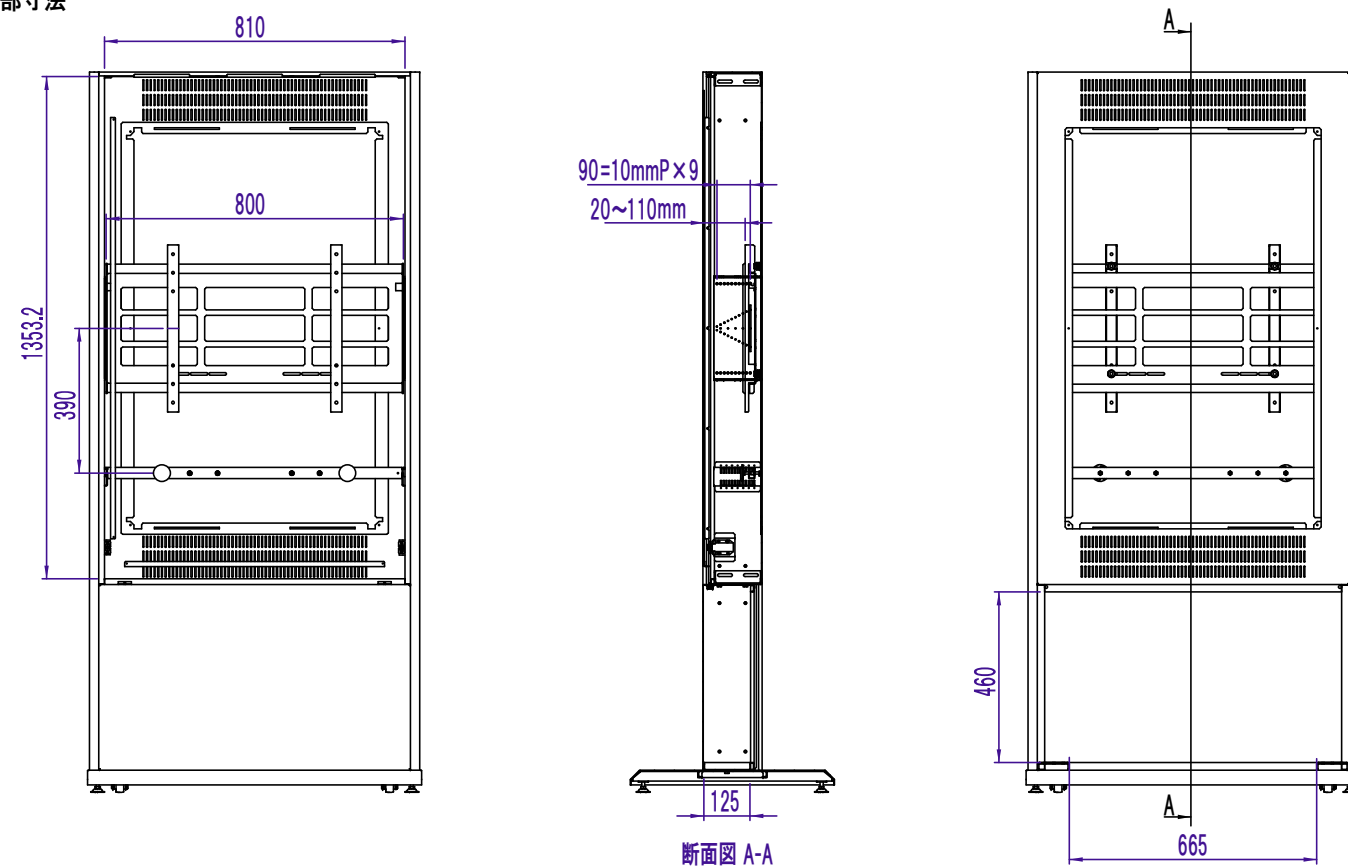


9. 仕様図

外觀寸法



内部寸法



断面図 A-A